

志木第二中学校区 小中一貫教育への取組



志木第二中学校は、志木第二小学校、志木第四小学校が隣接しており、小・中学校の連携には絶好の立地です。そのため、以前から市内各校をリードする実践を推進してきました。

平成29年度からは「志木市まちづくり新35の実行計画」の1つとして、志木市教育委員会の指導のもと、小中一貫教育の推進に取り組んでいます。

事業のねらい

小・中学校9年間を見通した「確かな学力」と「豊かな心」の育成

3校の課題をふまえた推進の視点

- ①小中をつなぐ系統性のあるカリキュラムの編成
- ②基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力の育成
- ③互いのよさを認め合う人間関係を目指した教育活動の実践

(平成29年7月 小中一貫教育推進会議より)

相互乗り入れ授業

9年間を見据えた授業改善、進学への不安感の緩和、児童理解の深まりが期待できます。



中学校の先生が小学校で教えます！

平成28年度 音楽科
平成29年度 音楽科、英語科（外国語活動）
平成30年度～音楽科、算数科



小学校の先生が中学校で教えます！

平成30年度 音楽科、体育科

● 小中一貫教育推進講師によるサポート

中学校の先生が安心して小学校へ指導に行けるように、ベテランの先生を市費で配置しています。

● 英語教育の充実のための専科教員の配置

中学校の英語の先生を、小学校に県費で配置し、外国語活動の推進役となっています。小・中学校での学びの積み上げが円滑になります。

小中一貫型カリキュラム

9年間を見通した教育課程により、系統性や指導の重点・改善点について研修を深め、指導を一貫させていくことができます。

Plan
策定/改定

Do
指導実践

Action
カリキュラムの
編成・見直し

Check
志木第二中学校区
小中連携連絡協議会

小中一貫教育カリキュラム 総合的な学習の時間 全体計画 志木第二中学校区

学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年
学習指導要領	総合的な学習の時間(1)	総合的な学習の時間(2)	総合的な学習の時間(3)	総合的な学習の時間(4)	総合的な学習の時間(5)
実施内容	地域社会の発展と自分たちの役割	自然環境の大切さ	伝統文化の継承	国際化社会の理解	未来社会の展望

毎年度見直すことで、小・中学校の学びの積み上げを意識して指導します！

平成30年度全教科作成 ※ 以降、学習指導要領の改訂や地域の実態を反映し改定しています。

小中合同研修会



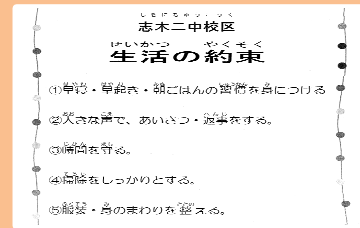
小中学校の教員が合同で研修会を行い、指導力向上を図ります。

小中連携連絡協議会



授業見学をし、分科会ごとに指導の重点等について協議します。

生徒指導 生活の約束



3校で重点的に取り組む「生活の約束」を確認し、意識付けます。

三校合同 引き取り訓練



避難訓練で中学生が小学生を引き取り、地域の防災リーダーとしての意識を育みます。

合同あいさつ運動



合同のあいさつ運動で小・中学生が互いに学び、あいさつへの意欲が高まります。

部活動での 施設共同利用



小学校の体育館を部活動で利用します。部活動に参加する小学生もいます。

保護者・児童生徒対象アンケート

小中一貫教育の取組について、アンケートを通して実態把握します。

【対象】

- 小学校第6学年 児童・保護者
- 中学校第1学年 生徒・保護者
- 小・中学校教職員

【成果】

- 「児童・生徒、保護者」
中学校進学への不安感の軽減につながった。
- 「教職員」
中1ギャップ解消における課題解決に効果的であった。
(平成30年度実施結果より)

小中ふれあい会



中学生による合唱披露、吹奏楽部の演奏、生徒会役員による学校紹介があります。

6年生体験授業

新1年生体験入学

部活動見学会

中学校の様子を詳しく知ることで、進学への関心意欲を高め、不安感を緩和します。

今後の取組

- 小学校高学年で一部教科担任制のあり方に向けて研究を行っていきます。
- コミュニティ・スクールとの連携により地域の声を取り入れて推進します。

